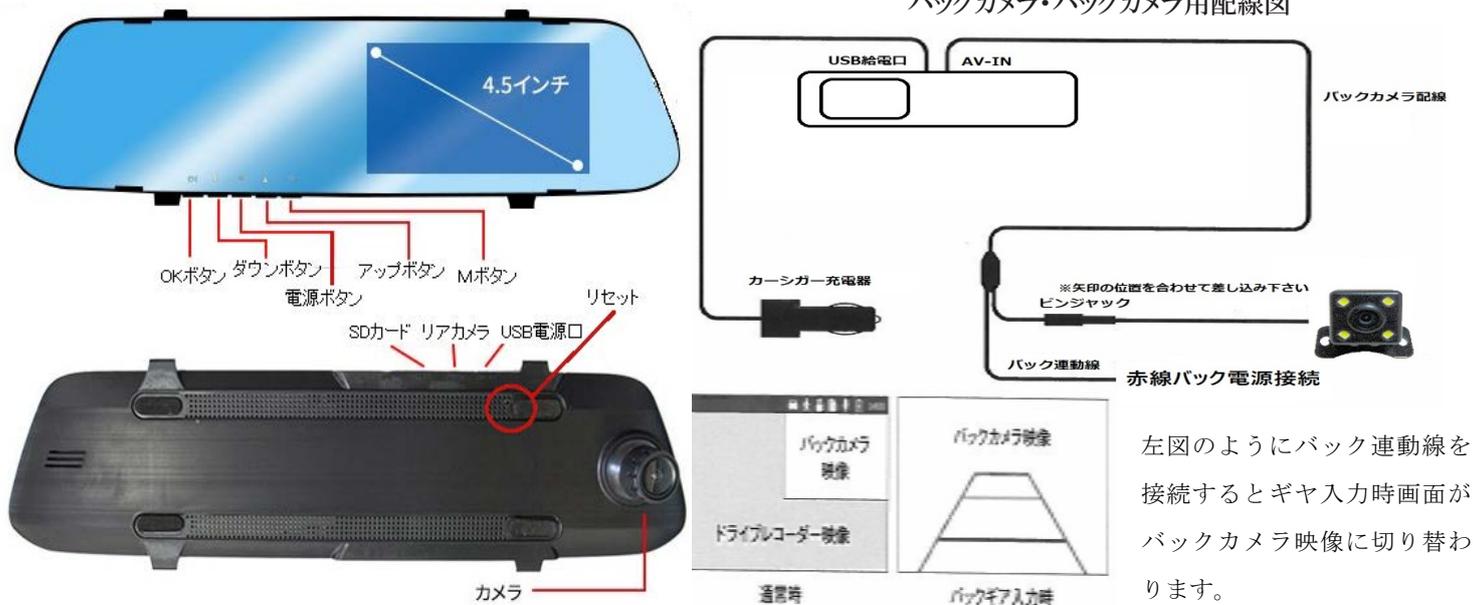


デュアルレンズバイクドライブレコーダー 取扱説明書

型番	RLDV-603 デュアルレンズ	
基本スペック	録画形式	AVI 形式 フロント (1920×1080) 27fps バック VGA (640×480) 30fps
	レンズ角度	前：140 度 (水平約120度) 後：120 度
	記録媒体	microSDHC 8GB ~ 32GB までクラス 10 以上が利用可能 (相性保証はしていません)
	電源	DC12V リチウムポリマーバッテリー
	セット内容	本体、12V 車用シガー充電器、固定用ゴム止め、リアカメラ、リアカメラ配線、固定用ネジ
	保証期間	ご購入よりドライブレコーダー本体を6ヵ月(初期不良1週間) ※付属品は初期不良のみ対象

バックカメラ・バックカメラ用配線図



左図のようにバック運動線を接続するとギヤ入力時画面がバックカメラ映像に切り替わります。

●お使いになる前に

この商品は microSD カードを初期化をする必要があります。お使いになる microSD カードにデータが入っている場合、全て消去されてしまいますので必要なデータが入っている場合にはご使用前にバックアップをするか他の microSD カードを使用してください。

●microSD カードを挿入する

microSD カードを本体に挿入し電源をオンにしてください。メモリーカードは挿入するとカチッと収まる感覚があります。取り出す時は爪で軽く押すと押し出されます。

※メモリーカードは、容量 8GB~32GB まで、クラス 10 以上をご使用下さい。

※SD カードは使用する前に PC かレコーダー本体でフォーマットして下さい。※メモリーカードは付属していません。

●充電をする

車用充電アダプターを接続することで充電をしながら撮影が可能です。

●電源オン / オフ

エンジンがオンになることで自動で電源オンになります。手動で電源を入れる場合は本体の電源を 3 秒ほど押すと電源が入ります。電源をオフにするには 3 秒ほど電源を押すことでオフにできます。

録画中に電源供給が無くなった場合、自動的に約 5 秒間の間録画し続けた後に電源が切れます。

●録画をする ※録画中に OK ボタンを押すことで手動での録画停止、録画スタートが可能です。

「くり返し録画」の時間設定でエンジンオンで自動で電源オン、自動で録画開始されます。

動画は古いものから常に上書き録画されます。また録画中に M ボタンを押すと、現在の動画を上書きされない様にロックをかけることができます。

※ロックされた動画 (各種設定の重力センサーの感度を参照ください) は上書きされません。

●手動で表示画面の切り替え

単画面又は分割画面の設定が手動で可能です。ダウンボタンを 1 回押すと画面が切り替わります。

初期画面は前方大・後方小→後方大・前方小→前方後方左右に半分→前方全面→後方全面→初期画面の順になります。

●本体を設置する

本体をしっかりバックミラーに止めゴムで固定して下さい。配線の取り回しは左右どちらでも構いません。先にバックミラーとしての位置を決めてからレコーダーのレンズにて録画方向を設定して下さい。

本製品はアンテナ位置、配線方法などにより影響が出る場合がございます。ノイズ発生は配線と電子機器の特性ですので商品不良ではございません。

※このような電子機器への影響があること、また、ノイズ対策を行っても効果が無い場合もありますのでご了承下さい。

●①録画モード/②静止画モード/③再生モードの3つのモードを切替する

録画中に決定ボタンを押すことで録画を停止し待機状態にできます。

待機状態で M ボタンを短く押すことで録画→静止画→再生→録画とモード切替ができます。

- ①録画モード：運転中の映像を録画するモードです。電源が入った時には常に録画モードで起動します。
- ②静止画モード：静止画（写真）を撮影したい時に使用するモードです。OKボタンを押すとシャッター音がして写真が撮れます。
- ③再生モード：録画した映像を本機で再生して確認することができます。アップ/ダウンボタンで動画を選択し、OKボタンを押すことで動画再生します。動画再生を終了する場合はMボタンを押します。

● 各種設定

録画待機状態（録画停止状態）で Mボタンを一度長押ししてください。メニューが開きます。項目の移動はアップダウンボタンで行い、決定はOKボタンを押してください。録画に戻る場合は、待機状態で再度 OKボタンを押してください。

※設定はSDカードを抜いて行ってください。

設定できる項目は下記のとおりです。

- ・ 解像度 1080P・720P・VGA フロントカメラの解像度を選びます。バックカメラは解像度は選ばません。
- ・ 画質（静止画写真解像度） 1M~12M
- ・ くり返し録画 ループ録画時間設定 オフ 1分 2分 3分
- ・ ホワイトバランス 自動 日光 曇り タングステン（電球） 蛍光灯
- ・ E V（露出補正） -2~+2
- ・ 動体検知 前方の動体を検知し自動録画開始、動体が無くなれば自動録画停止（運転中は動き検知は、必ずオフに！ロックファイルが貯まり録画が停止します）
- ・ 録音機能（音声録音） チェックで映像に音声を残す
- ・ 駐車監視機能（駐車中に電源オフ状態でも本機が振動感知して自動で起動し録画開始する機能） でオン
- ・ 日付表示 録画映像に日時を刻印する。 でオン
- ・ 重力センサー機能 感度設定（オフ / 高 / 中 / 低）
カメラが衝撃を感知した際に自動で動画にロックをかけて上書き保存できないよう設定
感度を高にするとブレーキなどの多少の衝撃でもロックがかかる場合があります。
ロックファイルが貯まりますと記録メディアが容量不足になりますのでご注意ください。
- ・ 操作音 ボタン操作音のオンオフ でオン
- ・ 言語（日本語 / その他）
- ・ 自動シャットダウン オフ 1分 3分 操作無し状態が続く時、設定時間後電源オフになる
- ・ 日付表示設定 年月日時間を設定する
- ・ 周波数 地域の周波数を選択します。
- ・ スクリーンセ이버 オフ 3分 5分 10分 ※夜間などの運転に目障りとならない
録画中でも設定時間経過後液晶のみオフにし、録画は継続する。
- ・ フォーマット カードの初期化 ※上書きされないロックファイルが貯まった時に行う。確認を選択しOKボタンで実行
- ・ 設定初期化 工場出荷状態に戻す
- ・ バージョン バージョン名の表記 GPCY-GC1034-171024

●駐車中の監視に長時間録画したい場合は、別途常時電源を取り給電が必要となります。

1. 携帯用バッテリーを使用し、給電する。
2. ルームランプ等の常時電源を供給する別途配線を用意し、給電する。
3. OBD ソケットから電源を供給する配線を用意する。

○クイック設定 ビギナー推奨

シンプルに運転中常時録画してくれればOKの方におすすめの設定です。まず、メニューを開き、以下を設定します。

1. 解像度を設定 1080Pが本機最高画質です。
2. くり返し録画 何分かに時間を設定 ※オフにはしない
3. 録音機能 チェック入れると音声記録をします
4. 動体検知 オフになっているか確認 ※運転中にオンにすると切れ目ない録画ができません。
5. 日付表示 チェックを入れると映像に日時が刻印されます
6. 日付表示設定 日付表示設定を開き、背景が青い個所の数字を上下のカーソル移動ボタンで合わせ、OKボタンで次の項目に進み、最後まで設定できましたらMボタンで設定完了です。

以上で常時上書き録画されます。

※解像度が高い程、メモリーの録画時間は短くなります。目安は、Full HD 1080Pで1GB約9分です。

1. 本体のシステムでは、マイクロSDカードが挿入されている状態でくり返し録画の時間が設定されていれば電源が入れば自動的に録画を開始します。録画がされていると液晶画面左上の赤いビデオカメラのマークの横に赤字の時間（00:00:35の表示）が動くことで確認できます。この時間は、くり返し録画時間を設定している時間になるとまたゼロカウントから再スタートします。
2. **録画を停止するにはOKボタンを押すことで停止されます。**再度録画を開始するにはもう一度OKボタンを押すと録画が開始されます。録画が停止すれば録画モードのアイコン横の時間表示が白くなります。録画中はメニュー画面が出ませんのでご注意ください。
3. 録画中のファイルを上書きされない様にロックをかけることができます。録画中にMボタンを押すとカギマークが表示され現在の録画ファイルをロックします。
4. 自動くり返し録画（ループ録画）の仕組みは右図を確認下さい。くり返し録画時間を設定しておけば、その時間の録画ファイルが沢山時間毎に保存されていきます。メモリーが一杯になれば古いファイルから上書きされていきます。※ロックファイルは上書きされないファイルとして保存されます。このファイルが沢山たまってしまうと「メモリーカードが一杯です」との表示が出て録画されなくなります。その場合は、一旦ドラレコ本体又はパソコンなどでSDカードをフォーマットしファイルを削除する必要があります。
5. 保存するSDカードを定期的にフォーマットしてください。フォーマットする事でSDカードが壊れにくくなります。



録画中の画面上のアイコンについて

目玉のマーク——駐車モードをオンにしている表示

人のマーク——動き検知をオンにしている表示

カギマーク——録画中のファイルがロックファイルとして保存されていることを表示

マイクロ SD カードのマーク——マイクロ SD カードが入っていて認識されている表示です。未挿入または未認識の時は、×マークが付いたカードマークになります。

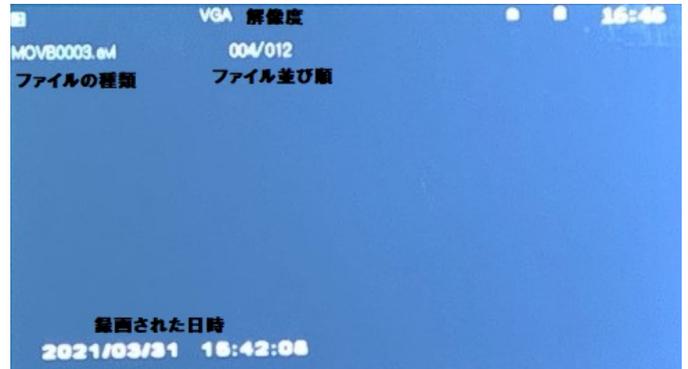
マイクのマーク——映像だけでなく音声も録音される設定になっている表示です。録音しない設定の時は、マイクのマークに/が入っています。

電池のマーク——電池マークが赤くなっていれば給電中の表示です。電池マークが白い場合は、内蔵電池での動作中で給電されていないことを表示しています。

時刻のマーク——現在の時刻を表示しています。液晶画面左下には、年月日時分秒を表示しています。

○録画された映像を確認したい・削除したい——再生モード

- 録画を停止した状態で、Mボタンを短く2回押します。
- 画面に再生モードのマークが表示されます。
- 左上にMOVA○○○○。Avi (002/002) と表示されます。
フロントの映像は、ムービー (MOV) のAの○○○○番のファイルでavi (002/002)
バックの映像は、ムービー (MOV) のBの○○○○番のファイルでavi (001/002) で表示されます。
ファイルの選択は、◀▶のボタンでファイルを選ぶことができます。
録画の再生はOKボタンでスタート及びストップできます。
再生中の早送りボタンはございません。
- 選択したファイルを削除する場合は、削除したいファイル番号を表示した状態でMボタン長押しします。削除と保護 (カギマーク) と表示されますので削除する場合は「削除」にカーソルを合わせOKボタンを押して下さい。指定のファイルが削除されます。
- 再生モードを終了する場合は、Mボタンを押して下さい。



○静止画(写真)を撮りたい——静止画モード



- Mボタンを1回押して静止画モードに切り替える
- OKボタンを押すとシャッター音がします。静止画は、右下にPICA○○○○.jpg (003/003) と表示されます。
フロントの写真は、静止画 (picture) のAの○○○○番のファイルでjpg (003/004)
バックの写真は、静止画 (picture) のBの○○○○番のファイルでjpg (004/004)
- 静止画の操作は、動画再生の操作も同様に削除や画像番号の選択し確認ができます。

【 よくある質問 】

・録画中のボタン操作はできません

録画中にはドライブレコーダーのメニューが開けません。OKボタン等で一旦録画を止めてから設定をお願いします。また、動体検知機能が作動している場合は、録画しようと反応しますのでカメラの前面に動体の無い環境で設定して下さい。

・液晶画面がキズや汚れが付いている

ほとんどの商品には液晶画面には保護シールが貼られている場合が多いので剥がしてみてください。

保護シールが無い製品もございますのでご了承下さい。

・SDカードが入らない

microSD カードの挿入口が広がっている場合がございます。カメラレンズ寄りに挿入口がありますので確認をお願いします。正しく挿入されますとバネのカチッと収まる感覚があります。取り出すときは軽く更に押し込むとロックが外れ少し外に戻ります。それから取り出して下さい。カードのロゴを前に、金属面はドラレコの裏側の向きで挿入してください。

・自動上書きされない、「カードが一杯です」と表示され録画できない

ドライブレコーダーですので自動上書き録画が可能です。原因は、動体検知や駐車監視機能・重力センサー等の他の機能が邪魔をして自動上書き録画できない状態です。まずは、動体検知や駐車監視機能・重力センサー等の機能をオフに設定してお試し下さい。動体検知や駐車監視機能・重力センサー等で録画したファイルは上書きできないロックファイルとして保存されてカードの容量一杯に蓄積されますので「カードが一杯です」と表示されます。

・バックカメラのLEDが光らない

バックカメラのLEDはバック電源等の電源を接続し給電される時だけ点灯します。尚、マイナスアースは、本機シガー充電器に繋がる仕組みとなっておりますのでアースを取る必要はありません。お車での点検時は正常に動作しますが、点検時には別電源でバックカメラに給電しても自動でのバック画面切替もLEDも反応しません。ご注意下さいませ。

・カメラの向きが合わない

バックミラーに設置するタイプですので、お車のミラーの位置や運転者のシートの位置や目線の高低により希望通りに設置できない場合があります。また、近年フロントガラスに安全運の補助機能が付いていて視界をさえ着られることがあります。車の構造上の問題ですので、できるだけ真正面の中心方向に合わせてご使用下さい。

・満充電、充電電池について

基本的に内蔵電池は容量が少なく日時等の設定を保持するためのものです。給電なしでの使用を想定して製作されておりません。お届け直ぐの新品時は特に内蔵電池が機能しませんが充電を繰り返しますと幾分は改善してまいります。また、本体充電ランプも無い仕様となっておりますので充電状態が確認しにくくなっております。

・駐車モードについて

動体検出（動体検知機能）を使用して駐車中の監視をしたい時、振動により長時間の駐車監視機能を使用する場合は、本機内蔵電池だけで対応できません。バッテリー直結降圧ケーブルされるか、別途携帯バッテリー等で電池の補充をされておくことをお勧め致します。尚、バッテリーに直結の場合は、別売りのバッテリー上がり防止用の降圧電源コードが必要です。

・ノイズ等の他電子機器の影響について

製品はアンテナ位置、配線方法などにより影響が出る場合がございます。ノイズ発生は配線と電子機器の特性ですので、商品不良ではございません。このような電子機器への影響があること、また、ノイズ対策を行っても効果が無い場合もありますのでご了承下さい。

・その他の不具合について

本体背面のリセット穴がありますので、通電した状態で数回お試し下さい。改善する場合があります。

・メモリーカードの相性について

※本製品と付属品以外の microSD カードとの相性による動作の不具合につきましては保証致しかねます



microSDカード
(～2GB)



microSDHCカード
(4GB～32GB)



microSDXCカード
(64GB～2TB)



※メモリーカードの容量により呼び名が変わります。

※クラス表示を必ずご確認ください。

ドライブレコーダーの撮影用動画データ容量は非常に大きいために、正しくデータの読み書きが行われぬ可能性があります。正しく録画撮影を行うため、SD カードは高速読み書きができる「CLASS10 以上」のものをお使いください。

※一部メモリーカードによりクラス 10 表示されていても適合しない場合もございますのでご注意ください。

【 TK サービス 本体 保証書 】

【 製造元 】

品番	ドライブレコーダー RLDV-603
保証期間	お買上げ日より6カ月間
注文番号	- -
お買上げ日	年 月 日

株式会社TKサービス

665-0822 兵庫県宝塚市安倉中 5-23-7-102

TEL : 0797-75-8580

EMAIL : tk-service@office.zaq.jp

お問い合わせは、上記メールにてお願い致します。

平日 10:00～17:00

ご注文の番号を記載の上お問い合わせ下さい。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理または交換とさせていただきます。

尚、製品の製作終了や部品の欠品など様々な要因から同等品との交換となる場合もございます。

※お読みになったあとは大切に保管して下さい。

※詳細のお問い合わせは、メールにてお願いします。

※当社規定により保証期間内でも有料になる場合もあります。 ※付属品については長期保証対象外となります。

—安全についてのお願いとご注意—

- ・本機を水につけたり、水をかけたりしないで下さい。また濡れた手で操作しないで下さい。感電、故障の原因となります。
- ・車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心掛けて下さい。
- ・本体ケースは絶対にあけないでください。本機はリチウムイオンポリマー電池を搭載しています。分解や改造を加えますと故障が起き、また感電の原因となります。
- ・発熱・発臭・発煙を検出した場合は、直ちに使用を中止してください。これらの異常を検出した場合には、直ちに正面のスイッチをオフにし、使用を中止してカー電源 コード（ACアダプター）を車のシガーライターソケット（コンセント）から抜いてください。
- ・本機からシガー充電器を使用してドライブレコーダーに電源を接続する際には、ドライブレコーダーの電源電圧が DC+12V 用であることをご確認の上ご使用ください。
- ・本機の使用可能温度範囲は -10℃～ +60℃です。これ以外での使用は寿命を縮める原因となります。高低温下に放置しないでください。
- ・本機を使用しない場合でも、3 か月に 1 度は充電を行ってください。なお、内蔵の充電電池の寿命目安は、充放電回数、約 500 回となります。 ※充放電回数は使用条件により異なります。
- ・本品の入荷時期により一部の仕様等が変更される場合があります。